

速報データを使用しているため今後修正されることがあります。

令和元年10月台風第19号による 烏・神流川流域の出水状況

(10月13日(日)16時速報)

高崎河川国道事務所

烏・神流川流域の出水概要

(概要)

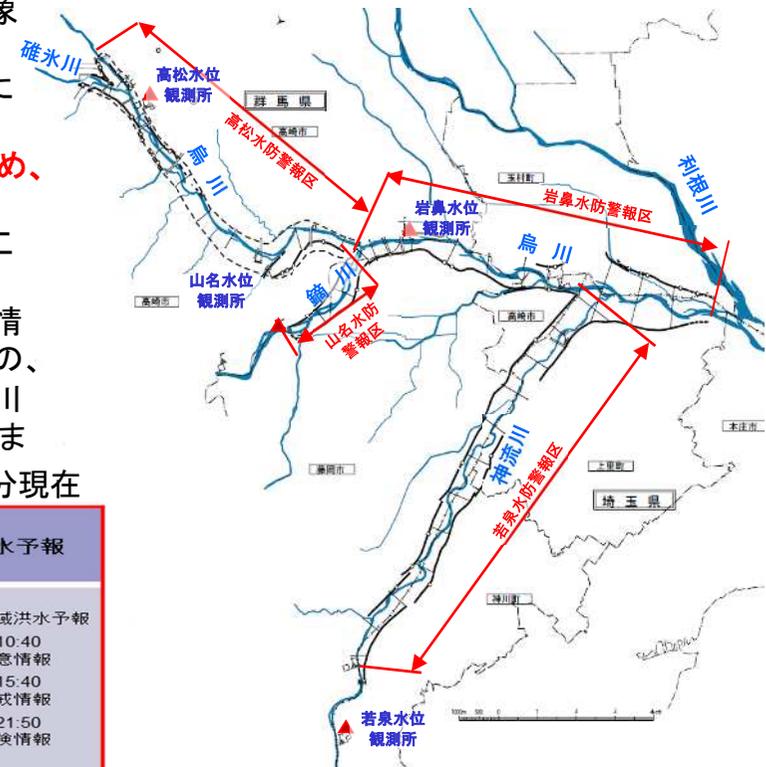
烏・神流川流域では、台風第19号の接近に伴い、10月11日(金)昼頃から断続的に雨が降り始め、12日(土)朝から激しい雨となり、10月12日8時40分に神流川の若泉観測所が水防団待機水位を超えたため、高崎河川国道事務所は風水害対策支部(河川)を設置し、注意体制に入りました。それに伴い、気象情報の収集と河川の水位観測及び河川の監視を強めるとともに、関係水防団体へ待機の水防警報を発表しました。その後、鍬川の山名水位観測所が同日9時30分、烏川の高松水位観測所が同日9時40分と立て続けに水防団待機水位を超え、神流川の若泉水位観測所において氾濫注意水位(3.00m)を超えたことから10時に警戒体制へ移行。烏川の岩鼻水位観測所も同日10時50分に水防団待機水位を超え、すべての基準水位観測所が水防団待機水位以上となりました。

台風第19号が接近するにつれ、風雨は次第に強まり、12日15時10分、高松水位観測所において避難判断水位(3.70m)を超え、さらに15時30分には気象庁より群馬県に「大雨特別警報」が発表されたことを受け、非常体制に移行。22時前後に各水位観測所の水位がピークを迎えるまで、烏川流域と神流川において「氾濫注意情報」、「氾濫警戒情報」等の洪水予報を気象庁と共同で発表、**21時40分には、高松水位観測所が氾濫危険水位(4.10m)に到達したため、「烏川流域氾濫危険情報」を発表しました。**

以降は台風が東北方面に通過し、雨も24時頃には管内全域でほぼ止んだことから各河川の水位は緩やかに低下し、10月13日(日)13時10分には、水防警報はすべて解除、洪水予報においても烏川流域、神流川ともに「氾濫注意情報」を解除し、同日16時には、全河川の被災状況把握が完了していないものの、すべての基準水位観測所において水防団待機水位を下回ったため、高崎河川国道事務所の風水害対策支部(河川)を非常体制から注意体制へと移行としました。

台風第19号による河川の概要 10月13日13時10分現在

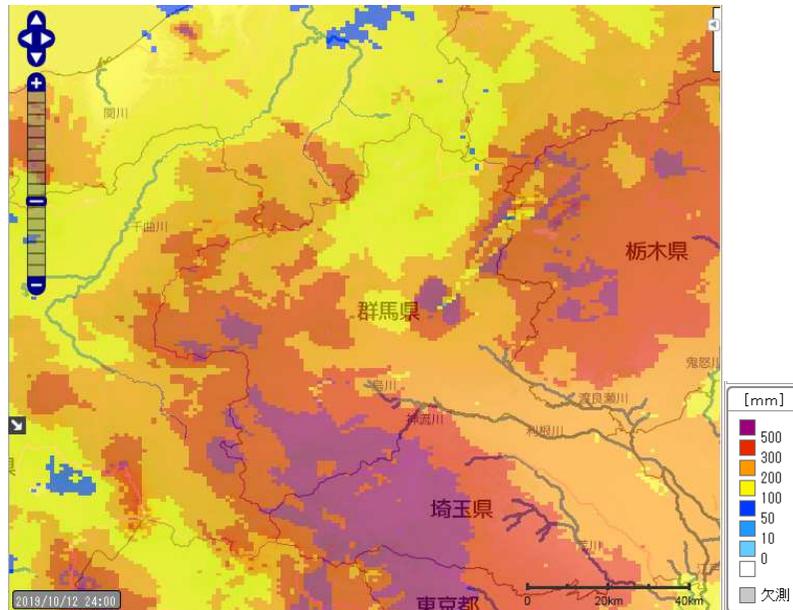
河川名	基準観測所	水防団待機水位(m)	氾濫注意水位(m)	避難判断水位(m)	氾濫危険水位(m)	最高水位(m)	2日間雨量(速報値)	体制	水防警報	洪水予報
烏川	高松	1.60	3.60	3.70	4.10	4.20	碓氷川流域 54mm	非常体制	10/12 9:40~ 10/13 13:10 待機・出動・解除	烏川流域洪水予報 10/12 10:40 氾濫注意情報
烏川	岩鼻	1.00	3.30	4.10	4.60	4.19	烏川流域 72mm		10/12 12:50~ 10/13 13:10 待機・出動・解除	10/12 15:40 氾濫警戒情報
鍬川	山名	2.20	2.60	6.00	6.20	5.60	鍬川流域 173mm		10/12 9:30~ 10/13 9:20 待機・出動・解除	10/12 21:50 氾濫危険情報
神流川	若泉	2.00	3.00	6.70	7.00	4.96	神流川流域 114mm		10/12 9:00~ 10/13 9:20 待機・出動・解除	神流川洪水予報 10/12 10:20 氾濫注意情報



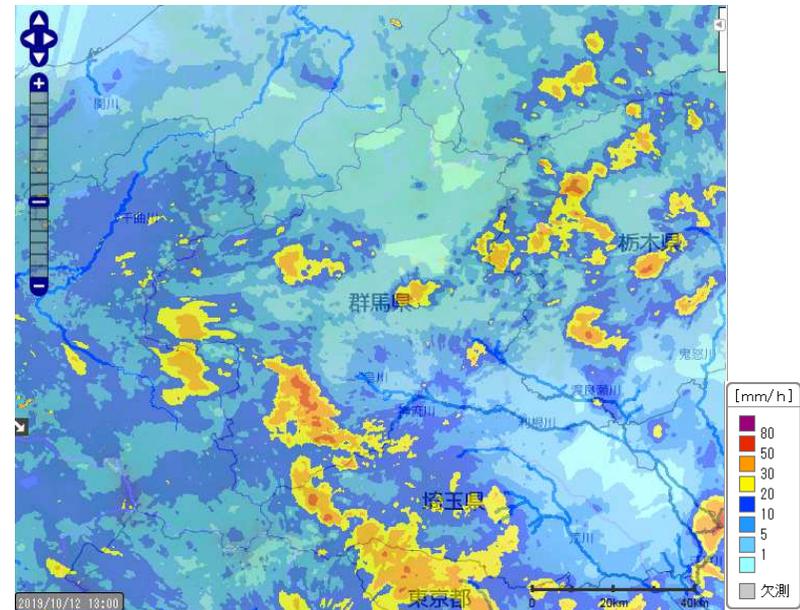
烏・神流川流域の降雨状況

烏・神流川流域では、台風第19号の影響により10月10日深夜から雨が降り始め、台風の接近により11日から12日にかけて断続的に強い雨が降りました。[最大時間雨量は下仁田雨量観測所(群馬県甘楽郡下仁田町大字吉崎地先)12日15時52mm/h]

10月11日1時から12日24時までの2日間雨量は、烏川流域平均雨量で72mm、碓氷川流域平均雨量で54mm、鐙川流域平均雨量173mm、神流川流域平均雨量114mmを観測しました。



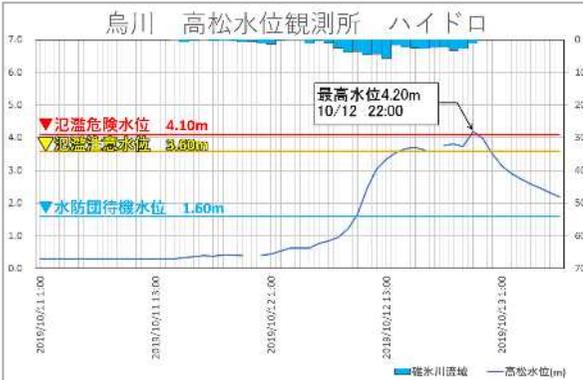
レーダー累加雨量
(10月11日1時~10月12日24時)



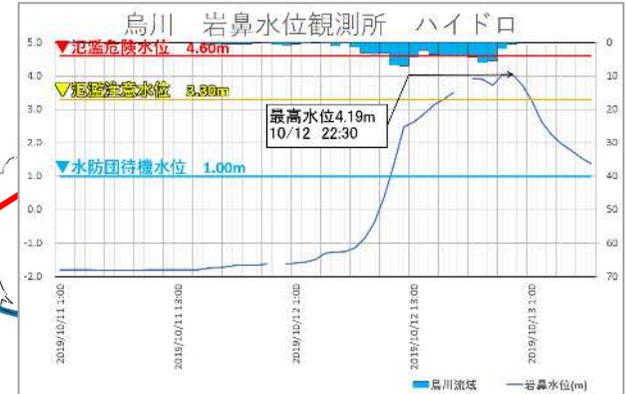
流域最大雨量時(10月12日13時00分)

烏・神流川 各河川の出水状況①

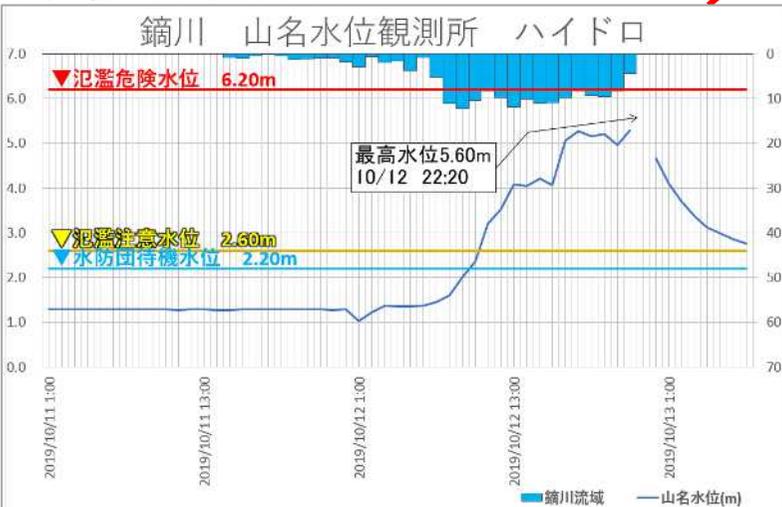
高松 水位観測所水位



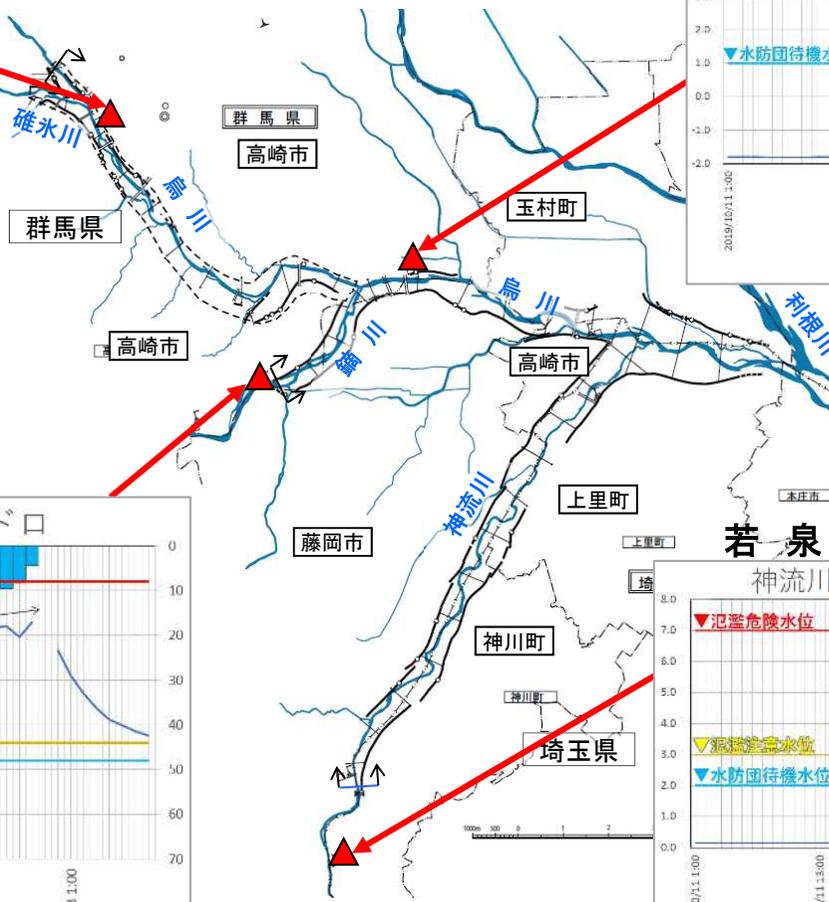
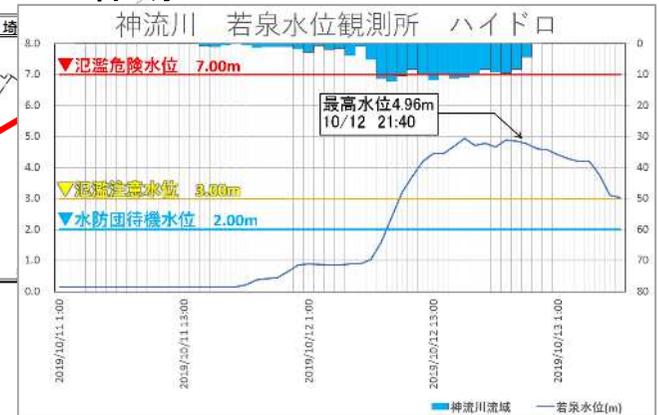
岩鼻 水位観測所水位



山名 水位観測所水位



若泉 水位観測所水位



※青い線が切れているところは欠測箇所
※最高水位は10分間隔のデータから取得しているため、毎正時グラフとずれが生じる場合があります。

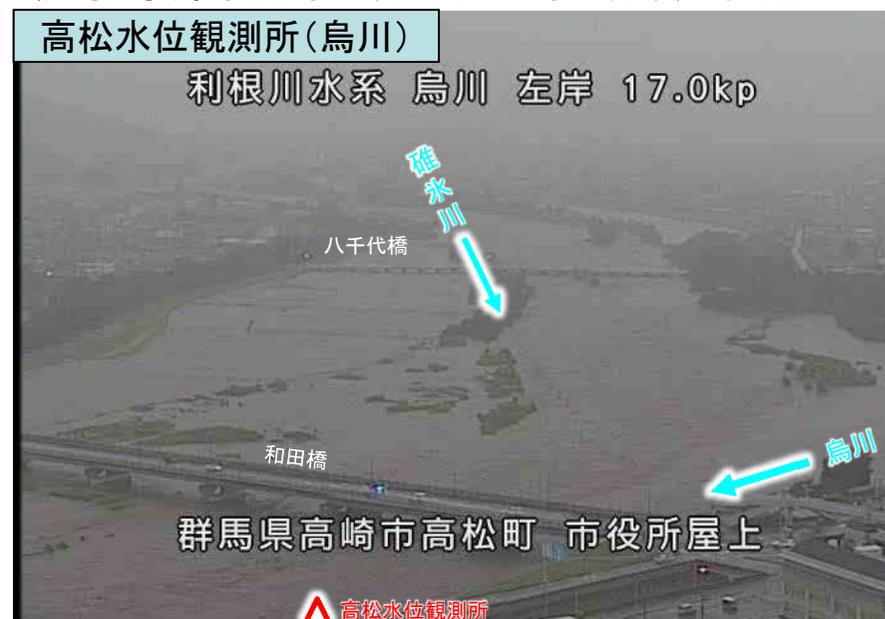
烏・神流川流域 各河川の出水状況②

平常時 (令和元年10月11日12時頃の状況)



この時点での高松水位観測所水位: **0.31m**

洪水時 (令和元年10月12日15時30分頃の状況)



この時点での高松水位観測所水位: **3.78m**

令和元年10月12日

観測所	最高水位 (m)	最高水位時刻
高松	4.20	22:00

烏・神流川流域 各河川の出水状況③

岩鼻水位観測所(烏川)



令和元年10月12日

観測所	最高水位 (m)	最高水位時刻
岩鼻	4.19	22:30
山名	5.60	22:20
若泉	4.96	21:40

山名水位観測所(鎗川)



若泉水位観測所(神流川)



被災状況については、低水路部の点検が可能となる河川水位の低下を待って、速やかに調査・報告する予定